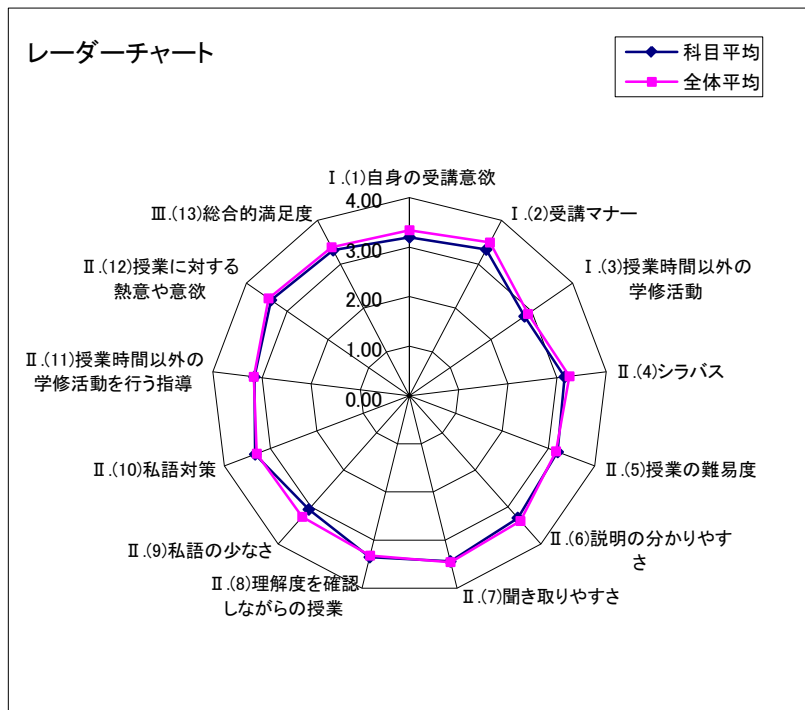
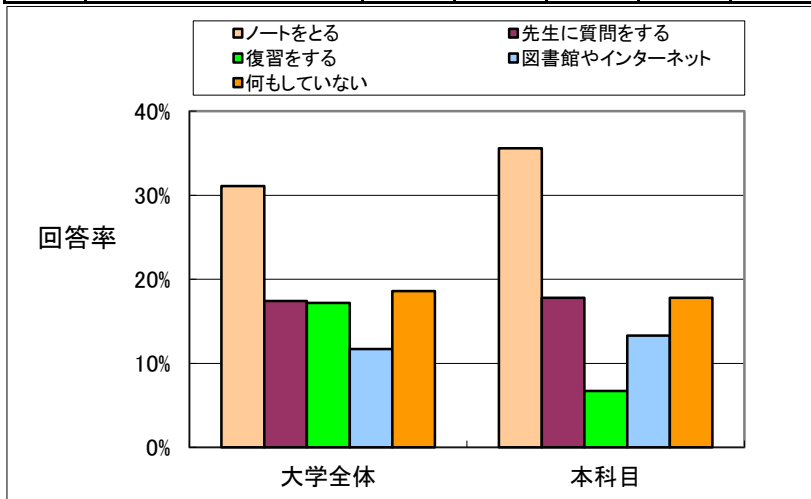


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14)	授業を理解するための工夫	35.6	17.8	6.7	13.3	17.8



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	I.(1)	3.20	3.34
	I.(2)	3.33	3.49
	I.(3)	2.82	2.91
講義内容・方法	II.(4)	3.16	3.26
	II.(5)	3.20	3.16
	II.(6)	3.30	3.38
	II.(7)	3.44	3.46
	II.(8)	3.36	3.32
	II.(9)	3.07	3.27
	II.(10)	3.33	3.30
	II.(11)	3.16	3.17
	II.(12)	3.40	3.46
	総合評価	III.(13)	3.32

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢		
I.(1)~(3)	3.12	3.25
講義内容・方法		
II.(4)~(12)	3.27	3.31
総合評価		
III.(13)	3.32	3.39

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2012年度 後期
時間割番号	4312
科目名	経営史Ⅱ/経営史
教員名	

①授業計画の達成度について

(1)本科目の意義や目標等はシラバスに明記し、授業でも説明したが、16%の受講生には現実の授業には役立ったとは思われなかった。今後は繰り返しの説明で、より理解してもらおう。(2)授業は歴史科目であり、内容は編年体で行うので、事前に各回のテーマは明記出来なが、各回の授業開始時に当日のテーマを提示し明確化する。(3)授業内容は20%の人が理解できないので、今後はより簡潔で要領を得た説明をする。

②授業の進め方について

(1)16%の人は、説明が理解できない。(2)9%の人が話しが聞き取りにくい。(3)9%の人が理解度の確認がない。(4)27%の人が授業外での学習活動指導がない、とそれぞれ感じている。今後はこれらの割合をより一層減少するための工夫をする。(5)24%の受講生が私語があると、13%の人は私の対応が不十分であると思うので、撲滅のための強力な対策を講じたい。(6)14%の人が授業に不満足なので、より一層の努力で0%を目指す。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

(1)シラバスの内容は受講生が十分に理解できるように更に工夫する。(2)自分では一所懸命授業に臨んでいるつもりだが、13%の人には受け取ってもらえない。この落差の原因を考える。(3)特に、私語対策はさらに工夫し、より強力な対応も考える。(4)受講生の受講意欲は高いので、それに応じる授業を行うために、今まで以上に授業内容を吟味・精査し、必要なことだけを伝えるようにする。